

広報

のほろべつ

市の人口



10月末現在

総人口	53,738	(36増)
男	26,734	(28増)
女	27,004	(8増)
世帯数	16,224	(31増)
()内は前月との比較増減		



避難する幌別東小の児童

「大津波発生」 全員避難せよ！

11月12日(土)午前10時25分、けたたましく非常ベルが鳴り響き、緊急放送が入る。

「日高の沿岸で地震発生、大津波の警報が入りました。幌別海岸にも30～40分後に到達する見込みです。ただちに避難を開始してください。」

これは、救急車も出動して幌別東小学校で行なった避難訓練のもようです。

この日、地震と津波を想定しての避難訓練を行いました。日頃は火災の避難訓練は行なっていましたが、このような訓練は初めて、いざというときに落ちついて整然と行動できるようにと行なわれました。

訓練を視察した消防本部職員は「本当に感心しました。ムダ話をする児童もいなく、きちんと行動でき、大変立派でした。」と話していました。

12.1 1977

第一回登別市世論調査より

強い関心 市政へ……

「ナマの声」と市民像

為等開隔抽出)で、千人を選び出して、アンケート用紙を戸別に配りました。

「アンケート用紙」には、市民像・市政への関心・市民参加・市政の評価・市政への要求など十六項目の問題が十六頁にわたり書きこまれていましたが、皆さんの協力で、九百十二人から回答用紙を回収できましたので、市では早速その結果を集計しました。

登別市の市民像

登別成人市民の年代分布は、二十代が二十二%、三十代が二十五%、四十代が二十二%、五十代が十七%、六十代以上が十五%です。また地域別では、温泉地区に五%、登別地区に十三%、幌別地区に四十六%、鷹巣地区に三十六%が住んでいます。また、職業・住宅の状況は別表のとおりです。
①、市民の七割が登別市に住んでから二十年未満の人たちで、その半数以上が十年未満の新しい市民です。ことに地元で生まれた人は全体の二割、ほとんどの人が他の土地からの転入者です。
②、もとの住民との協力意識は、「互に進んで協力すべき」と八割以上の人が考えており、八人のうち五人は、「困っている市内の他の地域を第一に考えてやるべき」と、共同体意識から全体的な配慮をしています。
③、市民お互いの交流では、七割以上が近くの町内会に加入、交通安全などの社会活動団体に約五割、文化スポーツなどサークル集団に四割、労働組合、商店会など職域

市民みんなが参加して……みんなのチエと力を出し合って、住んでよかった登別の建設をめざす田村市政、三年目に入りましたが今回、市民の「ナマの声」を広く聞いて市政に反映するため、この十月に、市民千人の世論調査を行いました。
このような調査は、これまでに一度も行われたことがなく「登別」はじまって以来のものですが、全市民のうち、成人(二十歳以上)男女が全部で三万六千人。この中からクジ引きのような方法(有権者名簿から三十六人に一人を無作

回収できなかった八十八人のうち七割は、市外転出・長期不在・住民登録をしていても居住不明の人で用紙の記入や回収をことわった人は千人のうち二十八人です。このようならずばらしい回収率は全国の市町村で行っている「世論調査」ではめずらしいことです。したがって、回答内容にも市民の関心が強くあらわれ、どの用紙も熱心に書きこまれたものばかりで市では非常に信頼のおける貴重なデータとなりました。以下集計の概要をお知らせいたします。

		記入	無記入
職業	人営婦職	(43)394	(4)33
	め	(6)55	
	自主無	(35)322	
		(12)108	
住居	持務先住	(53)477	(4)41
	持務先住	(13)114	
	持務先住	(6)59	
	持務先住	(18)166	
		(6)55	

市長動静

10月28日(11月10日)

▽28日 昭和五十三年度各会計予算について、打合せを行う。▽29日 幌別中学校創立三十周年記念式典に出席。▽31日 西胆振広域圏振興協議会ならびに西胆振成人病予防組合会議に出席。▽1日 長内栄久さん(常盤町)から消防設備購入費の寄贈を受ける。▽2日 教育委員、社会教育委員と共に市民文化祭各催し会場を視察。▽3日 職員勤続表彰ならびに市功労者・市民表彰式に出席。▽4日 相次ぐ来客と面会。その後行

市政への関心

多いが、年代的には二十代、三十代では三つの都市像がほぼ同率です。
①、登別市民の四割は、「水道の利用、ゴミ収集、道路排水がよくなること」によって市と深いつながりを感じ、次は、「戸籍・住民票・出産などの手続き」、「税金を納めること」、「市長・市議会議員の選挙」と続いています。

①、市長の名前は、九十六%の市民が知っており、八割が市税の使いみちに関心があります。また、七割の市民が「いつも」広報を読み、「ときどき」を合わせると九十五%に達するなど、いずれを見ても市政への関心は非常に高いことがわかります。
②、広報をを読む市民が最も知りたいことは、

内各課を回り、各々担当と打合せを行なう。▽5日 室蘭市内官公庁あいさつまわりを行う。▽7日 フジタ工業㈱札幌支店、藤田商事㈱札幌営業所、田中管工㈱、登別青年会議所ならびに青年会議所海外派遣団より、市民会館建設基金の寄贈を受ける。▽8日 課長会議ならびに定例記者会見に出席。▽9日 三陽物産㈱ならびに共進電気商會から福祉基金を、引続き佛栗林商會からは市民会館建設基金の寄贈を受ける。その後、有珠山噴火被災見舞に訪ずれた北海道町村会長と面会。▽10日 生活保護監査執行のため来庁した厚生省監査官と面談後、登別温泉中

(1) 市の行う事業・長期計画重要施策の内容
(2) 市民の意見や要望
(3) 予防注射などの保健活動の三つが、七割以上の市民が知りたいことです。
③、広報を見ていて「登別市にもっと福祉行政が必要と感じる」など、七割の市民に広報が浸透しているにもかかわらず「説明が不親切」など、その評価は三割です。しかし、「もっと読みやすくして」など、六割以上の市民が今後の生活に役立たせたい意向をもっています。

①、市長が行う市民対話は、約八割の市民が必要と考え、六割以上が参加したいと考えています。しかし、「実際に参加できる」と答えた人は全体の半数で、参

市民参加



盛大に催された市民文化祭「菊花展」会場を視察する田村市長。

加できない理由。は「用事などであけられない・一人ではいきにくい」から……が主な理由となっています。
②、市への意見や苦情は「市役所へ電話で」訴えたいと考えている人が全体の四割で最も多いが、実際に訴えたことがある人は二割、「今後もこの方法をとりたいたい」を含めて最も多くなっています。しかし、一度も訴えたことのない人が「無記入」を合わせるとかなりのことがわかります。
③、市民に、現在の登別市役所のイメージを聞いてみました。理想の市役所のイメージとの差が一番開いているものは、
第一に 事務処理を早くする
第二に 活気を増すこと
第三に あたためをもつこと
と貴重な回答が得られました。

市政の評価と要望

① いま市民が最も不満に感じていることは

- 第一に 休日・夜間の急病時や病院・医院の診療
第二に 下水・排水
第三に 犯罪防止など治安
第四に 野犬のら猫の駆除
第五に 川や海へのゴミの投げ捨て

となつています。そしてこれは、市民が最も改善を求める要求順位ともほぼ一致しています。

② 広域行政については、市民の四割以上が賛成、三割近くが「市単独で発展すべき」、「わからない、無記入」が三割となっています。

③ 最後に「公共施設の整備」各種の対策にはたくさん金がいります。それらの費用のほとんどは税金でまかなうことになり...
「税金は...」と税負担に対する市政コストの問題を聞いてみましたが、「税金はある程度増えても...充実を早める方がいい」の積極推進が十九%、「市内外からの募金・寄付金を求める一方、経費を節約して現水準を」の現状肯定が四十一%、「今の税の範囲内であれば、かならずしも十分でなくとも止むを得ない」が二十七%、「無記入」が十三%となっています。

市では、この調査に快くご協力くださった皆さまに心からお礼申し上げます。今後の「住んでよかった登別」づくりのため、今回の貴重な調査の結果を市政の中に生かして充実を期すことにしていますので、一層のご協力をお願いいたします。

「市民の声」でご要望がありましたので市の行政機構をお知らせします。

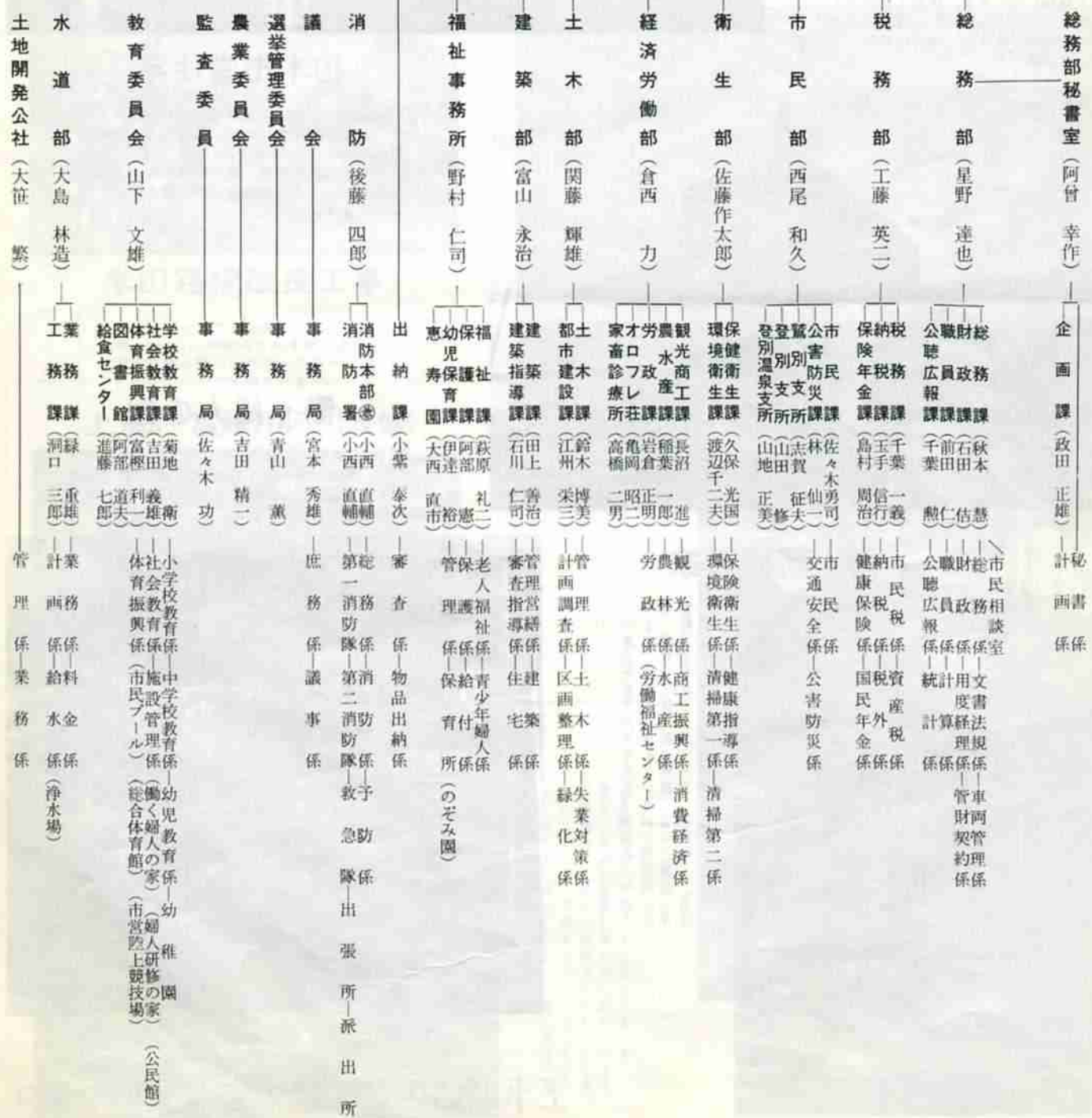
(昭和52年10月1日)

登別市行政機構図

市長 田村 仙一郎

収入役 伊藤 元二郎

助役 中 浜 元三郎



めざして いま工事中

52年度の主な事業

じん芥処理場

総工費約10億円で、昭和54年4月運転開始を目指して建設しています。現在1日のゴミの量は約48t、同処理場は1日8時間操業で60tのゴミを焼却できます。場所は幸町2丁目センター横です。



柏木市営住宅

柏木町1丁目に市営住宅の建設が進められています。総工費は8億3,700万円で、5棟120戸(1戸3DK)ができます。

現在、周囲の道路・排水整備も合わせて進められており、入居開始は4月上旬の予定になっています。



働く婦人の家

登別東町3丁目に1億4,600万円で建築中です。完成は来年3月下旬予定、託児室・調理室などを備えた3階建て、500人くらいの大会も開くことができます。

婦人研修の家

一施設七百万円で市内五カ所に建てられています。すでに完成しているのは観別町三丁目、栄町二丁目、新川町四丁目の三施設、常盤町二丁目は十二月二十日、若草町二丁目は一月二十日にそれぞれ完成予定です。



工事期間中はご協力をお願いします

登別温泉中学校



登別温泉町の総合グラウンド跡地に総工費約四億円を投入校舎は、現在の二・七倍と成って来年八月新築移転の予定です。



昭和

富岸小学校

来年4月新築移転されます。規模は普通教室12、食堂や発表会などに使える多目的ホールなど特別教室8で、総工費は5億5,000万円です。



学田路線改良工事

生協前から富岸小学校前までの区間が改良・一部舗装されます。また、河川改修も行なわれており幅4m、深さ2m70の川が整備されます。

上鷲別・富岸川河川改修



来福橋

全面開通は十二月二十五日の予定です。現在、表面の整備工事が行なわれていますが、昭和四十九年からの四カ年に行われていた工事で、みなさんにご不便をおかけしましたが、いましばらくお待ちください。総工費は二億一千万七百万円です。



登別温泉幼稚園

来年四月開園の予定です。定員は八十人となっています。総工費は三千八百万円です。

郷土史探訪

漁業と史跡の豊かな町

「富浦」

ランボック(坂下の所)の名称は、江戸時代からあって、昭和の初期頃までに生まれた人には懐かしい地名です。

「富浦」に変更したのは、昭和九年ですが、「陸地に湾入した豊かな所」とその名の通り昔から水産の豊かな所です。

遠く江戸時代には、昆布・ほたて・いりこ(なまこの煮干したも)・ふりのりなどの生産はこの地の特産で、他の鮭・ニシン・干鰯などとともに幌別場所の俵物として、松前へ積みだしてました。

また、富浦の丘は昔から「リフリカ」(高い・丘・上)とよばれ広々とした草原の美しい所です。

今から百二十年前、北海道の名付親の松浦武四郎が蝦夷を調査したとき、このランボック岬から四方の景色をながめ「下を臨めば白波岸をうち、西をながめれば会所元(幌別)からエトモ岬(室蘭)内浦岳(駒ヶ岳)・恵山が見え、薩た峠で富峰(富士山)を見るようだ、ただおしく思うのは樹木が松でなかったなら」と、著書東蝦夷日誌に書いています。

「薩た峠」からは有名な三保松原や清見湯が見え、富士山のながめは素晴らしいのですが、ランボック岬からの景色が素晴らしいことをほめたたえています。

ランボックの開拓は、明治四年片倉家旧臣の佐野源蔵・遠藤震三郎・松本周治ら四戸が移住しましたがなれない手で早速漁業に従事

②

しています。
当時、ランボックの殿様といわれた遠藤家の家は、旧国道の富浦海岸側にあり、遠藤震三郎から宮武新吉、そして村上三次郎氏宅として今日富浦では最も古い家屋として残っています。

家の裏窓からは、一望に富浦岬から海が見わたされ、今でも海に生きようとしている家で、欄間の梁は太い角材を使い、昔は芝居や浪曲など地方まわりの一座の演芸も行なったといえます。

当時の様子を富浦に生れ住む、松浦治太郎氏(明治三十五年生れ七十五歳)は次のように語っています。

「当時の漁は、イワシ・カレイ・ニシン・サケ・マス・タラ・イカなどが多かったが、暖流が北上していたせいとか、カツオ・カジキマダロ(シリカップ)・ブリなどが夏期間にとれた。

カジキマダロは全長三・五尺にも大きくなり、時には水平上に飛び上る。

口ばしは長いので切りとり、むしろにそのままぐるんで登別まで馬車で運び、貨車に積みこんだが函館方面へ送ったと思う。
また毛ガニは刺網で沢山とれたので、富浦岬と登別川との間に間口十間、奥行八間くらいのかん詰工場ができ、加工してかんに詰め本州方面に送ったようだが、四・五年も続いたろうか。

カツオはやはり一本釣りで、獲物は身をおろして煮干し乾燥させるとにかく幌別の海は船着き場がないので少しのしげでも海へ出られなかったよ」と語ってくれました。

また、登別駅前の鈴木島一郎氏(明治二十六年生れ、八十五歳)は「ヤマセ(東風)は岬で防ぎ、アイ(北風)は裏山でさえぎられ、ホンニシ(西風)がふくとナギになる。

輪西のボー(新日鉄の当時の汽笛)が聞えるとヤマセがくるし、エリモヤエサンの山々や幌別の山がすぐ近くに見えると大シケがくる」などと明治末から大正のランボックの漁業気象について数多く話してくれました。

また、富浦の史跡として、江戸時代の文献にときどきでてくる「七曲り坂」が現在そのまま残っています。
これは破壊しないよう是非保存しておきたいものですが、その他富浦の誇るべきものに「明治天皇駐在の碑」と「御膳水」があります。

明治十四年北海道に行幸された天皇は、九月四日の秋晴れに登別に入りられました。
登別村では沿道に多くの

住民が迎え、登別小学校前の道路を山手に登りましたが、登別側の坂が急なため御馬車が進まず、登別・富浦村民の大勢が後押しして坂の上を進んだといわれています。
岡の上に設置された小憩所で三十分休まれ、遠く警別・幌別や太平洋をながめられた後、現在の国道とやや同じ位置の旧国道を下りましたが、この時、坂下に湧き出ている冷い清水をさし上げたところ、天皇は非常に喜ばれたといわれています。

後に村民は休憩所に立派な記念碑を建て、また「御膳水」として湧水口を保全しました。
青年団活動の活発だった富浦青年団の建てた記念碑が湧水口の河原から発見されています。

三カ所の湧水口の付近は小公園のようにして、現在伊部産業で保存されていますが「御膳水」について、登別東町の宮城隆氏は「オロフレ山溪の清流が札内山地の地下に深く浸透して地中の岩砂石を通り富浦に注いでいる。

三カ所の湧水は、一日に約千トンの量で、道内や国内でも最高の良水質で、東京へも五斗入れのタンクに詰め、北海道登別の富浦湧水ミネラルウォーターとして移出し名を高めています。

北大理学部附属海洋研究所の分析で、湧水からできた水藻には、海藻に属するものもあるといわれていて、これが富浦の水質の特色でしょう」と話してくれました。

この当時登別地方は海であったと思われ、深く地下に浸透し地下水になって湧出している富浦の「御膳水」には、海藻に類似の微生物からくる水質の特色があるのもうなずけるように思えます。

それにしても漁業の町ランボックにある、登別漁業協同組合の取り扱った目標が、昨年五十一年度は約二億七千万円であったのが、目標以上の四億八百万円になり、組合創立以来の水揚げでしたと漁業組合で話してくれました。
これからは、スケソタラの時期です。

水道凍結にご注意

タラの多くが、富浦でスキミに加工され、スタレが部落としにあって、スキミ干しをしている風景がランボックの町を色どるでしょう。
ホッキなどの養殖も最近行なわれ有望です。やはり富浦は登別市での江戸時代からの水産の町です。
(登別市郷土文化研究会)

寒さが厳しくなり、水道凍結の季節となりました。
ご家族で凍結の防止をしましょう。
▼屋外散水栓の水を落しておきましょう。長期間使用しないので、水を完全に落し、防寒をしておきましょう。
▼量水器ます内に断熱材(新聞紙などでもよい)を入れ、ふたを完全にしておきましょう。
▼洗面所、浴場などは就寝前に、毎日必ず水を落しましょう。
▼水は次の要領で完全に落しましょう。
①蛇口を全開にし水を出します。
②水抜栓のハンドルを右に回し完全に閉ましましょう。
水が落ちる場合は、断続音を発しながら落ち、また蛇口にあてた手が吸い込まれる状態になりますので確かめてください。
③「注意」蛇口は、全開の状態にしておやすみください。
▼次のようにして漏水を発見しましょう。
○蛇口を閉めたまま水抜栓をあけてみる。
○蛇口・水抜栓を閉めてみる。
この状態でシューッと音がする

場合は漏水です。
漏れた分の水の料金と修繕費は使用者または所有者に負担していただきます。
▼給水工事の申し込みについて
十二月一日から冬期単価になります。
十二月頃になりますと凍土となり、掘削が困難になりますので、単価が三月三十一日まで、五十割高になります。
▼給水工事の受付を中止
十二月二十日～一月十日
この期間中やむを得ず給水工事の施行を希望される方は、市水道部に直接ご相談ください。



富浦漁港



冬の交通事故を 絶滅しよう

いよいよ、長い冬期に入り、積雪、凍結などにより、道路交通の環境が夏場に比べて、かなり変化し、交通事故発生危険度が高くなります。

このため、車を運転する人はもちろん、歩行者も冬道に適した安全な運転、安全な歩行を徹底し、冬の交通事故を防止しましょう。

運転者は、雪道における事故防止のため、次のことを守りましょう。

- 雪道での速度は10km/h以下にする。
- 雪道では急ブレーキ、急ハンドルをかけない。
- 車間距離を十分に。

道老一家 工藤 義



正月料理講習会

郷別公民館講座 正月料理の講習会を郷別公民館で開きます。

材料費千円をそえて、早めに郷別支所までお申し込みください。

○期日 十二月十五日・十六日

○時間 十時～十三時

○定員 二十名

○講師 小野寺和子先生

家庭児童・母子相談

郷別公民館でも開かれます

●相談日・場所 ●十二月十五日
：中央公民館(定例) 毎月第三木曜日
●十二月十六日：郷別公民館(定例) 毎月第三金曜日

○受付 午後一時～三時三十分

○相談内容 子供のしつけ、知能のおくれ、非行相談、視聴覚障害、言語障害、心身障害、児童施設入所、母子のなやみ、その他相談

※相談希望者は事前に市福祉事務所福祉課青少年婦人福祉係にご連絡ください。(電話5局2111内線340)

福祉手当の支払いは 十二月、四月、八月 になりました

福祉手当は毎年一月、五月、九月の三回に分けて支払いをしていましたが、今年の十二月支給から十二月、四月、八月に支給月が変わりました。

とくに十二月に支払う手当てについては毎年十一月中にはお手もとに届くように支払いを早めることにしました。

また、金融期間および郵便局の預貯金の金利が五十二年五月から

読書感想文入選者決まる

市と学校図書館サークルでは市内の小学生から読書感想文を募集していましたが、その入選者が決まりました。

この催しは今年で三回目を迎え今回は、昨年より百十編も上回る三百十二編が寄せられました。次の三十八人の入選者が決まりました。

また、入選作品をのせた文集を作成して、入選者、各学校に配られることになっています。

- ▽一年生(六人) すぎたちさと(幌別東小)、早川由紀(同)、南秀行(若草小)、工藤伸香(同)
- ▽二年生(六人) すずききぬみ(幌別西小)、たかはしかずとし(同)、深瀬恵美子(幌別東小)
- ▽三年生(七人) 水戸部真由美(幌別西小)、斎藤佳江(幌別東小)、松岡夕子(若草小)、里館真由美(同)、武田久(同)、南智子



火事による焼死者続出!



火災から街をいのちを 守りましょう

十一月十日現在の火事による死者は、全道で百二十八人のほり昨年にくらべ二十七人も多く、特に両親が留守中の幼児や、体の不自由なお年寄りを含む悲惨な事故が続

発し、最悪の事態となっています。このような災害を未然に防ぐため、市民ひとりひとりがあらためて火災の恐ろしさを認識し、次のことを必ず実行しましょう。

◇外出する前、寝る前には必ず火の元を点検しましょう。

◇老人や幼児の安全な避難方法を考えておきましょう。

◇ガスコンロや暖房器具は使い方に気をつけましょう。

◇もし火事になったら早く119番で消防に知らせましょう。

※防火安全診断や指導のため、消防職員が計画的に各家庭を訪問していますので、ご協力をお願いします。

- ▽四年生(六人) 山森清二(幌別西小)、中町明美(幌別東小)、荒井美智也(同)、福川喜典(若草小)、藤井香(登別小)、田中香(郷別小)
- ▽五年生(六人) 鈴木裕美(幌別西小)、三浦明美(幌別東小)、石田明子(同)、千葉るり子(若草小)、落合美奈子(登別温泉小)、長谷部優子(幌別東小)
- ▽六年生(七人) 長谷部深幸(幌別西小)、加地高子(幌別東小)、牛崎由佳利(同)、福田あかね(若草小)、中村直美(登別温泉小)、佐伯綾子(若草小)、岡本美佳(登別小)

肛門三大疾患の頻度



痔の病気がど昔から知られ、一般的な病気はないでしよう。

また、ひとくちに痔といっても一つの病気の名前ではなく、肛門周辺の病気の総称です。

主として、痔核(俗名イボ痔)、痔瘻(俗名アナ痔)、裂肛(俗名キレ痔)の三つをさし痔の三大疾患と言います。(図参照)

今回は、中でも最も多い痔核の予防についてお話しします。

痔核は、肛門部の静脈がいきみなどにより、血液がたまること(うっ血)によって起ります。

では、ならないために次の点に気をつけましょう。

▼便秘をしない事。▼トイレは、和式の方はうっ血が起りやすいので、洋式が良い。時間には、和洋式を問わず五分以内にする事。▼長時間、同じ姿勢でいない事。(肛門部をうっ血しやすくする)▼部分的に血行を妨げない事。(絶えず腹圧をかける事や、肛門部の血行を妨げたり冷やしたりしない事)

健康メモ 痔

3度のメシより 踊りが大好き

老人福祉大会に出させていただいて今年で5年目になります。

50年には踊りの部で優勝、51年には2位と入賞しました。

踊りは本当に好きで下手ながらも楽しませてもらっています。昔は漁師をしていたので



踊りなんかできないと思っていたのですが、70歳を過ぎてから習い始め、今はほかのことは一切考えないで踊りに夢中になっています。

腰や腕が痛いときでも、踊り始めるとなんともなくなってしまうんですよ。不思議なもんです。

今の楽しみは踊りとお風呂、それから一度でよいから古里のクナシリに行ってみたくて思っています。根室のノサップ岬からすぐ近くに見える島なんですけど残念ですね……。

美園町3-25-3 和泉ハルヨ (78歳)

赤ちゃん検診

●内容 診察、計測、栄養指導、生活指導 ●用意するもの 母子健康手帳、換えオムツ、バスタオル

＜日程＞ ●12月20日…鷺別公民館（受付時間12時～12時30分、鷺別地区の昭和52年9月出生児） ●12月21日…中央公民館（受付時間12時～12時30分、中央地区の昭和52年9月出生児） ※登別・登別温泉地区は1月に実施します（9月・10月出生児対象）。終了時間は3時頃になります。

健康相談

●実施日・場所 ●12月5日…鷺別公民館 ●12月15日…中央公民館 ●12月19日…登別公民館 ●受付時間 午前…10時～10時30分 午後…1時～1時30分 ●内容 午前…成人病相談、妊婦相談、家族計画相談、幼児相談（1歳以上） 午後…赤ちゃん相談（6カ月児・9カ月児）、その他相談のある乳児（1歳未満） ※母子健康手帳、バスタオル、換えオムツをご用意ください。午後の部の終了時間は3時頃になる予定です。

予防接種

●接種上の注意 ・母子健康手帳を持参・接種前日は入浴し、当日は清潔な肌着を着用・体温は必ず家で計ってくる・子供の健康状態の良好な時に接種する・接種前後に激しい運動をさせない・できるだけ母親が付き添う。

●次に該当するときは予防接種は受けられません ・発熱している人、または著しい栄養障害者・心臓、じん臓、肝臓の病気にかかっている人・アレルギー体質または副反応をおこしたことがある人・接種前1年以内にけいれんの症状をおこしたことがある人・種痘、BCG、はしか、ポリオの予防接種を受けて1ヵ月を過ぎている人・はしか、風しん、水ぼうそう、おたふくかぜが治って1ヵ月を過ぎている人。

●対象児 三種混合＝第1期…生後24カ月以上36カ月未満 第2期…生後36カ月以上48カ月未満 ツベルクリン反応＝生後3カ月以上48カ月未満の未接種者 BCG＝生後3カ月以上48カ月未満でツベルクリン反応が陰性だった者、インフルエンザ＝16歳以上の希望者（1回400円）。

場 所	時 間	予 防 接 種 名			
		三種混合	インフルエンザ	ツ	反 B C G
ひまわり園	1:00～1:30	12月7日	12月7日	12月14日	12月16日
鷺別公民館	1:45～2:15	12月7日	12月7日	12月14日	12月16日
中央公民館	1:00～1:30	12月 ⁸ / ₁₅ 日	12月 ⁸ / ₁₅ 日		
登別温泉公民館	2:00～2:30	12月6日	12月6日	12月13日	12月15日
登別公民館	1:00～1:30	12月7日	12月7日	12月14日	12月16日
富岡児童館	1:00～1:30	12月6日	12月6日	12月13日	12月15日

年末調整の申告は早めに

十二月は年末調整の時期です。そこで、次の書類をまだ勤務先に提出していない人は、早めに提出してください。

- ▽扶養親族等に増減があった人：扶養控除等（異動）申告書
- ▽自分で直接支払った社会保険料、生命保険料、損害保険料がある人：保険料控除申告書
- ▽五十年分または五十一年分の確定申告によって住宅取得控除を受けた人：給与所得者の住宅取得控除申請書と税務署発行の証明書
- ▽住宅貯蓄契約に基づく貯蓄を行っている人：住宅貯蓄控除申告書と貯蓄先発行の「証明書」。

大部分のサラリーマンの方は、年末調整によって、所得税の精算が完了するので、改めて確定申告をする必要はありません。

しかし、雑損控除、医療費控除

あるいは今年から初めて住宅取得控除が受けられる人や、他に一定額以上の所得がある人については確定申告が必要になります。

なお、くわしい事については、市税務課市民税係（電話③2111内線225または226）へお問い合わせください。

お心当りの方は ご連絡ください

九月十九日紋別郡生田原町字水一五三番地の唐松林間で女性の死体が発見されました。

この事件の最大の手がかりは被害者の身元割出しのため、北海道警察北見方面本部から協力依頼がありました。

次の被害者にお心当りの方は最寄の警察署にご連絡ください。

（被害者の人間像）

- 年齢 二十五歳以上四十歳くらいまでの血液型A B型の女性。
- 身長 一五六センチ～一六四センチくらい

い、中肉以上の良い体格。

- 頭髪 赤茶色に染め、両手の小指の爪を長くしている。
- 歯 女性としては大きい方、上右奥歯サンブラ冠、下右奥歯に二本、左奥歯に二本サンブラ冠有。
- 所持品 十八金ネックレス一本（長さ四十センチ）、ヘアピン一本（直径一・六センチ菊花模様、中心は黒色のかざり付き）
- 着衣 パンティ、ガードル（イスマ製）、ブラスリップ（アツギ製）、黒色タイツ。

郵便局からおねがい

年賀状を元旦にお届けするために

年末おしせまってから出されても、元旦の配達に間に合わなくなりますが、年賀状は受付が始まる十二月十五日には出せるよう早めに準備し、おそくとも十二月二十日

までにお出しください。

年賀状をお出しになるときは

あらかじめ方面別（市内、道内道外）に東側にお出しください。郵便番号は、あて名にも差し出す方にもお忘れなく記入してください。番地、肩書をはっきり書いてください。

小包は年内に届くようお早めに

登別富士郵便局 十二月五日から事務開始

幌別西郵便局（富士町七丁目）が局舎老朽化のため、今年九月から局舎新築中でしたが、十二月五日から局名も地名に合った登別富士郵便局と改称して新局舎で事務を取り扱うことになりました。

これまで通り郵政事業のご利用をお待ちしています。

不用品ダイヤル市

5局2111内線218

ゆずってください（安い）

流し台三点セット、ベビーベッド、ダブルベッド、ベビーバス、コンビラック、大人用自転車、ベビーふとん、テレビ、加湿器、サーキュレーター、ポータブルプレーヤー、石油用風呂ガマ、スキー靴（二十一）

おわけします（売り）

セミダブルベッド、木うすときね